



白球

中央大学白門卓球会

編集部 代表 柴田二三代(S62)

〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-1

Email: mag@chuo-uttc.com



男子主将 弓取眞貴

男子卓球部の主将を務めている弓取眞貴です。

現在、新型コロナウイルスの影響により、練習や私生活において多くの支障がでていますが、なんとか部としては活動できている状況です。部員全員が寮で生活している為、一人一人責任ある行動を取るように心がけており、手洗いうがいなどを各自徹底して寮生活を送っています。

今年は私達4年生は学生として最後の1年でした。1年生の頃から試合に出させていただきましたが、OBOGの方々や監督、コーチの期待に応える場がなく、非常に残念です。

最後の年だからと気負いせずに、これまで悔しい結果を残してきた分、少しでも良い結果を残し、チームに貢献していきたい気持ちは十分にありました。リーグ戦、インカレ、全日学と今年は学生の主要大会は全てなくなり非常に残念ですが、これから社会人として必要な事を今の時間を無駄にせずにそれぞれの目標に向けて頑張りたいと思います。また、主将として後輩に少しでも力になれるように、先輩方から学んできた事を伝えていき、最後まで頑張ります。



Fight!

コロナに打ち勝て!

今年度の大会はほとんどが中止になってしまいました。

現役の皆さんは悔しい思いを強いられています。

また全員で集まって優勝目指して切磋琢磨できる日常が戻ってきますように。エールを送ります。



女子主将 山本 笙子

新型コロナウイルスの影響で今年度の試合が中止となりました。4年生にとっては最後の集大成なので残念ではありますが、それぞれが次のステージ

に向かって前向きに進んでいきたいと思います。また、3年生以下は来年度の試合に向けて今からしっかり準備をして挑んでほしいです。今まで応援してくださったり、お世話になったOBやOG、監督やコーチ、家族などの期待に応えられるようこれからも精一杯頑張りますので応援のほどよろしくお願いします。



現役及びOB・OGの皆様へ

予想もしなかったコロナウイルスの感染力の物凄さに驚いています。

2月以降のすべての大会が中止に追いやられ、練習も儘ならず夏も過ぎようとしています。本当に憎いコロナです。

コロナは何時収束するのでしょうか。

それまで、我々はうつさない、うつされない戦いをしなければなりません。毎日の行動に、一人一人が責任を持って行動することが大切です。

学生諸君は悔しいでしょう。

大会もない、練習も出来ない悶々とした日々を送らなければならないことに耐えなければいけません。

どうか自分に負けずに今が頑張り時です。

皆で力を合わせて頑張りましょう。

OB・OGの皆様にも於かれましても大変ご苦労されていることと存じあげます。

どうかご家族と一緒に自重して、毎日楽しくお過ごしください。

そして一日も早く笑顔で元気にお会いできる日を期待しましょう。



中央大学白門卓球会 会長
山本義徳

中央大学と関東学生卓球連盟の繋がりについて

昨年日本の年号が「令和」になり、2年目の今年、新型コロナウイルス感染が国内はおろか世界中に広がり、世の中が一変しました。現在も収束が収まりません。まずは皆様の関係者に感染もしくは影響受けた方がおられましたら、心よりお見舞い申し上げます。

現状、令和2年度の卓球界はほぼ全ての全国大会が中止に追い込まれており、学生卓球界も同様に先行きどうなるかも見通しが立たない状態が続いております。

さて日本学生卓球連盟は、全国に9学連・登録大学数535校・登録人数約7000名、うち関東学生卓球連盟は大学数160校・人数2400名登録しております。

関東学連の歴史(早稲田大学 OB 故坂本孟様の収集記録参考)は、昭和2年発足し4年前に創立90周年を迎えました。(ちなみに中央大学の学連加盟の記録は、昭和3年2部に登録され1部では昭和4年秋リーグ戦が記録されています)

学連事業は、主に大会開催(春秋リーグ戦・関東学生選手権・新人戦・会長杯・関東学生チームカップ)、選手強化(欧州遠征・2部以下強化講習会)、審判講習会実施です。

次に戦後中大関係者で関東学連役員として運営に携わった方と期間です。(敬称略)

- * OB 役員学連会長→清水 斉(S43～S52)鈴木一雄(H30～現)
- * 〃 学連理事長→山本義則(S55～S57)西村卓二(H16～H18)鈴木一雄(H21～H27)
- * 学生役員幹事長→斉藤和世(S30)大友久雄(S31)奈良孝一(S32)山田征夫(S42)川島仁(S59)

戦前戦後通じて関東学連は日本の卓球界を先導して来ました。これからも世界に目を向け、卓球日本の復活と発展に貢献したいと考えております。

中大OBの皆さま、今後ともご指導・ご鞭撻そしてご支援ご協力よろしくお願い致します。

又この機会を設けて頂きましたので、同じく戦後日本学生卓球連盟の役員をされた中大関係者について、以下記載させていただきます。

- * OB 役員学連会長→清水 斉(S46・S53～H6)
- * 〃 学連理事長→西村卓二(H19～現)
- * 学生役員幹事長→松田正美(S26)森田忠彦(S38)藁澤 稔(S41)山崎秀典(H18)横部秀明(H20)永作直樹(H25～H26)我妻一輝(H27)

以上、学生卓球連盟の発展にご協力頂きました事改めてお礼申し上げます。



S45 商学部卒
鈴木一雄
(現) 関東学生卓球連盟会長

大会記録

全日本卓球選手権大会

1月13日～1月19日
大阪府・丸善インテックアリーナ

男子シングルス

4回戦		
弓 取	1-4	吉田(東京アート)

男子ダブルス

4回戦		
弓取・吉田(大)	1-3	戸上・宮川(野田学園高)
小野寺・浅津	1-3	川島・水谷(JR北海道)

女子シングルス

4回戦		
山 本	4-2	高橋(四天王寺)
梅 村	4-0	岩越(早稲田大)

森 田	2-4	清家(オークワ)
	5回戦	
山 本	2-4	安藤(十六銀行)
梅 村	0-4	加藤(十六銀行)

女子ダブルス

4回戦		
塩見・梅村 (ミキハウス、中大)	3-0	笹尾・岩越 (早稲田大)
5回戦		
塩見・梅村 (ミキハウス、中大)	3-2	庄司・木村 (中国電力)
準々決勝		
塩見・梅村 (ミキハウス、中大)	3-2	松本・平 (サンリツ)
準決勝		
塩見・梅村 (ミキハウス、中大)	0-3	伊藤・早田 (スターツ、日本生命)

ランキング
3位 塩見(ミキハウス)
梅村(中大)



混合ダブルス

3位 塩見(ミキハウス)梅村(3年)ペア		
4回戦		
伊丹・瀬山	1-3	軽部・松本 (鹿児島信用金庫、サンリツ)
碓塚・森田 (早稲田大、中大)	3-1	立藤・岩田 (明治大、朝日大)
松下・梅村 (クローバー歯科、中大)	3-1	中林・宋 (原田鋼業、中国電力)
準々決勝		
碓塚・森田 (早稲田大、中大)	2-3	森蘭・伊藤 (BOBSON、スターツ)
松下・梅村 (クローバー歯科、中大)	1-3	張本・長崎 (松下グループ、エリートアカデミー)
ランキング		
5位 碓塚(早稲田大)・森田(中大)		
松下(クローバー歯科)・梅村(中大)		

東京選手権・関東学生新人戦・春季リーグ戦・インカレは、中止となりました。

行事報告

歓迎宴会、春リーグ合同応援、総会は中止となりました。

新年会

日 時：令和2年1月25日(土)14:00～

於：日本教育会館「喜山」

参加者：28名(含学生4名)

(敬称略)山本義徳会長、渡辺賢治理事長、鎌田光隆(30)安藤隆幸(35)長澤征代(40)新井健、鈴木一雄、徳田経夫、古川直子(45)井津雅治(46)日坂幸司(48)岩崎明郎、菴木文雄(49)中島明彦(53)坂本久美子(55)平輪貢、村上武(56)柴田二三代(62)三田美紀(H元)寺前理恵(H2)菊地靖子(H3)矢島淑雄(H4)安部広美(H12)瀬山辰男(H23)

元号が変わり初めての新年会となりました。山本会長からは、若いOB・OGが参加しやすい会になるよう堅苦しく思うことなく気軽に参加してほしいとお話がありました。矢島監督から昨年の結果と今年の抱負、新入生の紹介があり、学生からは、リーグ戦やインカレに向けての目標や意気込みなど心強い言葉が聞けました。



立命館大学定期戦

日 時：令和2年2月22日(土)10:00～

於：中央大学多摩キャンパス第一体育館

参加者：OB・OG12名

(敬称略)山本義徳会長、渡辺賢治理事長、鈴木一雄(45)井津雅治(46)中島明彦、佐野秀雄(53)柴田二三代(62)山本耕司(H元)寺前理恵(H2)菊地靖子(H3)白神俊佑(H20)瀬山辰男(H23)

今年の定期戦は中央大学多摩キャンパスでの開催でした。直前には立命館大学90周年祝賀会が開催され、お忙しい中にも関わらず立命館大学OB・OGが来てくださいました。

中央大学男女主将の弓取、山本の選手宣誓が始まりました。入学予定の新入生も加わり、定期戦とはいえ大きな声を出し集中して試合している姿が印象的でした。OBの中には新しいサーブを習得しようと真剣に見る姿もみられました。

学生の卓球を間近で見ることができるチャンスです！皆さんの参加をお待ちしています。結果は男子5-2女子4-3で中央大学が勝ちました。



定期戦終了後は新宿ワシントンホテルに場所を変え18:00から懇親会が開催されました。

両校OB・OGが出席し、49年続いているこの定期戦の歴史に思いをはせると共に、この定期戦を途絶えさせることなく未来へ繋げていこうと熱く語り合いました。

〈参加者〉OB・OG11名

(敬称略)山本義徳会長、渡辺賢治理事長、新井健、鈴木一雄、古川直子(45)井津雅治(46)中島明彦(53)山本耕司(H元)菊地靖子(H3)白神俊佑(H20)瀬山辰男(H23)



親睦ゴルフ会中止のお知らせ

春のゴルフ親睦会はコロナウィルス感染拡大により昨年の秋の台風19号の影響に続き中止となりました。次回秋の開催はコロナウィルス感染状況もよりますが、10/7を予定しております。

(文責：平輪 貢)

瀬山辰男さん(H23)結婚新生活

今年3月に惜しまれながら男子部コーチを辞め、ご実家の卓球専門店ぬまたくにて卓球の指導にあたられている瀬山辰男さんが、めでたく結婚されました。

お相手は睦(ちか)さん。
現在は、ふたりで仲良く指導のお手伝いをされているとのことです。
末永くお幸せに。そしてご活躍を期待しています。



立命館大学卓球部創部90周年記念祝賀会



令和2年2月8日(土)13:00~からすま京都ホテルにて、立命館大学卓球部創部90周年記念祝賀会が盛大に開催されました。白門卓球会から山本会長、瀬川副会長・関西支部長をはじめ総勢11名が出席し、山本会長から祝辞が述べられました。これからも立命館大学えんじ会様と、友好を深めていきたいと思ひます。

出席者：山本義徳会長、瀬川栄次副会長・関西支部長、鈴木一雄相談役、
(敬称略) 渡辺賢治理事長、中澤守弘(44) 高橋行光(47) 橘 正彦(49)
松井 健(51) 田村武彦(H2) 菊地靖子(H3) 白神俊佑(H20)



今後の試合日程

編集集中に、かろうじて開催予定だった 全日学・個人の部(10/21~25)の開催見合わせが決まってしまう、今年度の学生の大会は全て一旦中止となりました。

その他の大会もほとんどが見合わせ・中止、現時点での開催予定は下記全日本のみとなります。

期 間	内 容	場 所
2021年1/11(月)~17(日)	全日本選手権(シングルスのみ)	丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)
未定	立命館定期戦	未定

年会費納入のお願い

白門卓球会、OB・OGの皆様の年会費と寄付で運営させて頂いておりますが、半数以上の方は年会費をお支払い頂いておりません。

年会費及び寄付金は、主に選手強化のために使用しています。選手強化を充実させ、試合で良い結果を残せるよう、是非皆様の年会費納入と寄付金にご協力をいただきますよう、宜しくお願い致します。

■年会費

卒業から3年目までは男女ともに	3,000円
卒業から4・5年目は男女ともに	5,000円
卒業から6年目以降は男子	12,000円
// 女子	8,000円

■振込先

- ①銀行 三井住友銀行(0009) 上野支店(779) 普通預金
普通預金 口座番号 6311844
フリガナ チウカダイガクハクモンタッキウカイ ヤマトヨリ
名 義 中央大学白門卓球会 山本義徳
- ②郵便局 払込取扱票(振込通知書)
口座番号 00160-4-136122
加入者名 中央大学白門卓球会 山本義徳

■シグネットによる支払い

OB、OG 会会員情報サイトを活用いただき、クレジットカード、コンビニ決済、継続引落等選択できます。

訃 報

昭和35年卒 田中忠男 昭和38年卒 安藤昌和
昭和35年卒 楊 富華 昭和42年卒 本郷信夫
昭和37年卒 浦島 勇 昭和37年卒 鎌田 旻
昭和40年卒 村上 豊 昭和30年卒 鎌田光隆

鎌田光隆相談役(S30)が7月20日ご逝去されました。

現役時代はサウスポーとして活躍され、その後監督を勤められ大変素晴らしい成績を収められました。監督を退かれてからも、大会会場や各行事には必ず足をお運びいただき、白門会発展の為にご尽力いただきました。その功績は多大なものがあります。

心よりご冥福をお祈りいたします。

今号より編集委員が交代しました

三上千穂(H29)

短い期間でしたが、白球編集委員として携わることができた良い経験をする事ができました。

白球の発行にあたりOG・OBの方や現役生の活躍を知ることができるツールとして、少しでも多くの方に届いてもらいたい思いで編集に携わることができました。

今後も中央大学の活躍を楽しみにしています。

1年間ありがとうございました。



吉良あすか(H30)

1年間という短い期間でしたが、ありがとうございました。白球編集に携わることができて、現役生の活躍や地方で活躍しているOB・OGの方の話を聞くことができ、活躍を間近で感じる事が出来ました。

そして白球は、遠方の方にも現役生の活躍を知ってもらう一つの機会だと思います。

編集委員として、どのような記事や項目を作り、楽しく読んでもらう事が出来るかを考えるなど、とてもやりがいを感じ、勉強になりました。

これからも試合会場等に足を運び、現役生の活躍を応援していきたいと思ひます。

編 集 後 記

最後までお読みいただき、ありがとうございます。

今号はコロナの影響大きく、掲載出来る大会結果や行事はわずか、今後のスケジュールも決まっているものほとんど無しという、異例の号となりました。

そして、訃報の多さに驚くと共に、心痛みました。

さまざまな形で、大切なものまで強い力で奪っていくコロナ。

次の号では、少しでも状況回復の記事を掲載出来ることを祈っています。

編集委員

柴田二三代(S62) 竹内典子(S62) 寺前理恵(H2) 〈新〉伊藤佑里子(H31)
〈新〉美濃口千夏(H31)